朝三暮四（列子）　＊＊

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。［50点］

宋有狙公者。愛狙、養之成群。能解狙之意、狙亦得公之心。損其家口、充狙之欲。俄而匱焉。将限其食。恐衆狙之不馴於己也、先誑之朝三而暮四。足乎。衆狙皆伏而喜。俄而暮三而朝四。足乎。衆狙皆起而怒。俄而曰、「与若芧、朝三而暮四。足乎。」衆狙皆伏而喜。

問一　二重傍線部a～cの読みを平仮名で答えなさい。（現代仮名遣いでよい。）

問二　傍線部①とあるが、猿たちをかわいがっていたことが分かる箇所を本文中から二箇所抜き出しなさい。（訓点は含めない。）

問三　傍線部②とあるが、どのような点が「誑」といえるか、二十字以内で説明しなさい。

問四　傍線部③とあるが、なぜ喜んだのか、その理由を二十五字以内で説明しなさい。

学年
組
番号
氏名
得点

問一	問二	問三	問四	
a				
b				
c				

朝三暮四（列子）＊＊

〔出題の意図と留意点〕　標準テストである。基本的な語句の理解度の確認の設問も多く出題した。

☆解答例と配点

問一　ａ　にわか　　ｂ　なんじ　　ｃ　か〈６点×３〉

問二　損其家口充狙之欲・恐衆狙之不馴於己也〈６点×２〉

問三　目先の数だけを多く見せかけている点。〈10点〉

問四　「朝四暮三」の方が食料を多くもらえると思ったから。〈10点〉

計50点